

企業活性化・雇用緊急対策本部の取組状況について
(平成21年4月)

企業活性化・雇用緊急対策本部

1 緊急経済・雇用対策事業の進捗状況（主な事業）

緊急経済・雇用対策として、①金融対策・資金対策の強化、②雇用対策、③消費の下
支え対策による県内需要の拡大、④企業の経営革新・創業支援の4本柱を中心に事業を
実施している。その主な事業の進捗状況は次のとおりである。

(4月30日現在)

	事業名	事業概要及び進捗状況
① 金融	経営安定資金	受注減や取引企業の倒産により経営不振に陥っている 中小企業に対し低利な事業資金を提供 ・限度額:2億円 ・保証料:0.18%(通常0.88%) ・利率:1.75%(1.95%) ----- H20 666億円 H21 61億円(内4月分 61億円)
② 雇用	雇用対策事業	雇用対策基金等を活用し、将来の雇用やキャリア転換 に役立つ事業、研修等を実施し、県と市町村合わせて 約3,500人の雇用創出を目指す。 ----- H20 県 456人、市町村 321人 H21 県 294人(内4月分294人) 市町村 395人(内4月分395人)
③ 消費 拡大	環境対応車買換促進事業	低燃費かつ低排出ガス認定車の新車に買い換える場合 に関係団体と連携して助成(車両本体価格の5%、 20万円上限) ----- H20 1,548台 H21 1,780台(内4月分1,780台)
	住まいづくり応援事業	高齢者同居・子育て世帯向け住宅取得やリフォームを する場合ローンの一部を助成 ----- H20 新築等57件、分譲14件、改修等8件 H21 新築等39件、分譲4件、改修等15件 (内4月分新築等39件、分譲4件、改修等15件)
④ 経営 革新	フェニックスプラン21	補助金の補助限度額の引き上げ等の制度改正を実施し て経営改革を支援 ----- H20 4件 H21 0件(内4月分0件) (5月11日より募集開始)
	相談会の開催	支部(地域振興局)毎にハローワークや市町村、社会 福祉協議会などと連携して求職者生活・就労支援合同 相談会を開催 ----- H20 1地域 2日開催 H21 7地域 11日開催(内4月 7地域 11日)

2 企業訪問活動の状況

(4月30日現在、単位：社)

年 度	訪問企業数
平成20年度	2,015
平成21年度	417 (内4月417)
計	2,432

■企業からの主な要望・提案（4月分）

- ・雇用調整助成金の申請書類の簡素化
- ・地元採用した場合の支援制度の創設
- ・商業、サービス業向けの助成金の新設

3 離職者の状況

(1) 4月の状況

本部で把握した平成21年4月の離職者数は、102人（内非正規労働者22人）と3月に比べて大幅に減少したが、今後も正規労働者を中心に655人の離職が予定されており、離職に歯止めがかかったと判断できる状況にはない。

(4月30日現在、単位：人)

地域振興局	H21.4.1~4.30		今後実施予定	
	実施済み	うち非正規労働者		うち非正規労働者
鹿角	0	0	0	0
北秋田	5	0	8	0
山本	0	0	4	0
秋田	64	17	127	107
由利	0	0	383	47
仙北	10	0	22	3
平鹿	23	5	11	10
雄勝	0	0	100	21
合計	102	22	655	188

注1) 訪問した2,432社で回答があった企業2,345社及び市町村等からの情報により把握できた離職者の実績又は予定のある247社分の状況をまとめたものである。

(2) 離職者数の推移

